

道路メンテナンスセミナー

名古屋



平成**27年2月18日**水 13:00~15:30

場所 名古屋大学 ES総合館 ESホール

名古屋市千種区不老町
地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車

募集人数 200人(入場無料・先着順)

プログラム

13:00~	あいさつ
13:10~13:30	趣旨説明「道路メンテナンスを巡る最近の動向」 大庭 孝之 国土交通省 中部地方整備局 道路部長
13:30~14:15	講演「インフラに何が起き、これから何をすべきか」 中村 光 名古屋大学大学院 工学研究科 教授
14:15~15:30	ディスカッション「社会とともにメンテナンスサイクルを回す」 木戸 健介 ジャーナリスト〈コーディネーター〉 有賀 信彦 中日新聞社 社会部記者 市川 育夫 愛知県 建設部長 河上 敢二 熊野市長 中村 光 名古屋大学大学院 工学研究科 教授 大庭 孝之 国土交通省 中部地方整備局 道路部長



〈主催者を除き五十音順〉

主催 |  国土交通省中部地方整備局 愛知県道路メンテナンス会議 岐阜県道路メンテナンス会議 三重県道路インフラメンテナンス協議会

後援 | 中日新聞社

道路メンテナンスセミナー 名古屋

高度成長期に集中的に整備された道路施設は急速に高齢化が進むことが確実で、少しでも長く使えるようにきめ細かい点検と修繕を行って次世代へ引き継いでいくことが必要です。

多くの道路施設を管理する地方公共団体は、予算・人材・技術の面で課題を抱えております。本セミナーは、地方公共団体が今後メンテナンスサイクルを回すため、現状及び課題を共有すると共に、今後のメンテナンスの進め方について議論を行うものです。



名古屋大学大学院 工学研究科 教授
橋梁長寿命化推進室室長

中村 光 氏

【経歴】1964年愛知県生まれ。1992年4月～1995年3月山梨大学工学部講師。1995年4月～2002年3月山梨大学工学部助教授。2002年4月～2004年3月名古屋大学大学院工学研究科助教授。2004年4月名古屋大学大学院工学研究科教授。

【研究分野】コンクリート構造学、耐久性力学、耐震工学、計算工学。



愛知県 建設部長

市川 育夫 氏

1981年京都大学工学部卒業。愛知県入庁。建設部道路建設課長、知立建設事務所長、建設部技監を経て、2014年11月より現職。技術士（建設部門）。



ジャーナリスト

木戸 健介 氏

読売新聞東京本社編集局記者として26年間勤務。社会部、解説部編集委員を経て、現在、フリージャーナリストとして活躍中。国土交通省「発注者責任を果たすための今後の建設生産・管理システムのあり方に関する懇談会」委員、公益社団法人日本道路協会の道路広報アドバイザー。



熊野市長

河上 敢二 氏

昭和56年3月東京大学卒業。昭和56年4月農林水産省 入省。平成4年4月 在イタリア日本国大使館・一等書記官。平成9年6月農林水産省大臣官房調査課長補佐。平成10年6月農林水産省退職。平成10年12月熊野市長就任。平成17年11月新熊野市長就任（市町村合併）。平成25年11月熊野市長再任（新市3期目、通算5期目）。



中日新聞社 社会部記者

有賀 信彦 氏

1966年岐阜県生まれ。慶応義塾大学法学部政治学科卒。1988年中日新聞入社（東海本社整理部、長野支局、揖斐川通信部兼大垣支局）。1996年～2002年名古屋社会部（遊軍、長野五輪担当、新年企画、港署回り、きんさんぎんさん番、県警）。2002年～2004年東京社会部（司法担当）。2004年～2010年名古屋社会部（研究会キャップ、万博サブキャップ、司法キャップ、新政権取材班キャップ、バンクーバー五輪デスク）2010年～2013年ヨーロッパ総局（ロンドン）。2013年4月～名古屋社会部（県政キャップ兼ソチ五輪デスク）。



国土交通省 中部地方整備局 道路部長

大庭 孝之

1988年東京大学大学院工学系研究科修了。建設省（現国土交通省）入省。1995年ノースウエスタン大学大学院修了。総合政策局国際建設（推進）室国際建設技術企画官、道路局道路交通管理課ITS推進室長、奈良県県土マネジメント部長を経て、2014年より現職。

お申込み方法

下記道路メンテナンスセミナーホームページよりお申込みください。

HP

<http://www.road-maintenance.jp/>

締切

平成27年2月10日(火)

お問い合わせ／中部地方整備局 道路部 道路管理課 TEL:052-953-8176

※申込みに関する個人情報は、本講演会の運営以外の目的には一切使用しません。